



中小企業の経営資源は限られており、新規事業はハードルが高いと考えがちですが、経営革新を活用し、商工会議所様をはじめとした専門家の方たちとの連携させていただくことで、一社単独では出来なかったであろう事業へチャレンジすることができました。もっともっと支援機関や支援制度を有効に活用すべきだと思いました。

セイト株式会社 新規事業部 部長代行 高橋義輝 氏

セイト(株)入社後、一旦食品関連会社と中小企業支援機関へ転職。現在、同社へ復帰し建設業の枠を超えた新規事業の立案・実行を担当。 URL: <http://www.seito-g.co.jp/> TEL: 054-258-8971

アイデアの活かし方〜新しい仕事のアイデア・想いが経営革新になる〜

頭の中で思い描いたアイデア・想いを実現させるのが経営革新です。当所経営指導員が経営革新計画の作成から承認までをお手伝いします。

【経営革新の概要】

テーマ『新しいコンセプトに基づく備蓄食品販売事業の展開』

当社は、防護柵や遮音壁の工事など道路安全設備の設置保守を行っております。自社のBCP(事業継続計画)策定を機に、備蓄食料について市場調査を進め参入を検討しております。

そこで、自社の考えや市場のニーズを整理する機会として、BCPから引き続き静岡商工会議所の支援を受け、防災備蓄を日常にするを「コンセプト」に経営革新計

画の策定を進めました。最終的に、乾パンなどの超長期保存の可能な備蓄食品だけでなく、賞味期限の比較的長い一般食品も備蓄対象に出来るよう、賞味期限管理システムを備えた販売方式を提案し、経営革新の承認を得ることができました。

東海地震が懸念される静岡県内の防災の一助となるよう、本事業の利用促進に努めます。

【今後の動き】

当社の特徴でもある賞味期限管理システムなどを備えた備蓄食料提案型サイト「ストックコンシェル」をオープンさせました。引き続き取扱商品を探るなど利用者の多様なご要望に応えられるよう努め、美味しい備蓄を実現していきたいと考えております。



【承認後の変化】

アイデアの段階から、商工会議所の経営指導員様や専門家の熱心な指導を頂くことにより、最終的にビジネスとしてワクワクする様な事業計画を策定することができました。

新規事業へのチャレンジには、新しい事業連携が必要ですが、静岡商工会議所様が連携のハブの役割を果たしてくれたため、驚くほどスムーズに連携を構築できました。この体験を生かし、これからも新しい事業に果敢に挑戦していこうと思えます。